

事業所名

放課後等デイサービスLokahi (放課後等デイサービス・保育所等訪問)

支援プログラム (参考様式)

作成日

2024年

5月

15日

法人(事業所)理念		調和、友愛、絆の心を大切に、子どもの個性、他者を思いやる心、居場所、つながりを持てる支援の実施					
支援方針		○自分自身を受け入れ、自らの価値や存在意義を大切に感じる感覚を身に付けられるように自己肯定感の醸成をはかりながら、発達支援をおこないます。 ○利用される児童の皆様を始めご家族、関係機関と連携をしながら成長を見守っていきます。また、保育士を始め、児童指導員、看護師、作業療法士、言語聴覚士、音楽療法士等の幅広い分野の支援員による支援や評価を随時実施しながらサービスをご利用いただけるようにしております。					
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の確認(検温、視診、保護者様からの状態報告)等を毎日実施します。 個人の発達状態に合わせた基本的な生活習慣が身に付くように支援しています(自立を目指してできる段階から支援を始め排泄、着脱、手洗い等がひとりひとりに応じた支援を実施) 来所後はスケジュールを設定し生活リズムの安定を図ります。(日々の活動内容は同月の中で同じ活動を繰り返し設定することで多くの経験を積み重ねていくことができるように支援を実施) 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 活動の中でサーキット活動や外遊びを通して体の調性を図りボディイメージの獲得ができるように支援を行います。 感覚あそびとして、季節の移り変わりを散歩等を通して感じる事や多くの感触に触れ心地よい感覚を味わい感覚統合を実施していきます。 音楽療法士によるセッションの中では、音に合わせた動きを実施することで体のコントロール方法を学び、運動機能向上できるように支援を行います。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の日付や曜日、天気の確認を通して時間や感覚の認識等を支援していきます。 見通しを立て安心して活動に取り組めるようスケジュール確認を全体で実施します。 集団での活動ではルール理解、状況に合わせた声の大きさを認知できるよう都度知らせていきます。 					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の挨拶から始まり、活動中、生活の中で常に言語化することでコミュニケーションを図ります。 個別活動では発達状態に合わせた活動を取り入れ、得意分野は伸ばし苦手なことにも少しずつチャレンジできるように支援します。就学に向けて文字(ひらがな・数字等)学習の時間を設定します。 個々に応じて言語聴覚士に評価や個別支援を取り入れながら、コミュニケーションツールを用いて(絵カード、手話等)視覚的支援や都度声掛けにて知らせ発語や会話をする力を培います。 					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 遊びを通じて集団で行動する機会を設け他者を知り関わる楽しさを味わえる支援をします。 地域の公共機関へ出向き、社会の中でのルールを学びます。 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ご家庭での困りごとや就学、進学、就職への悩み事が発生した際には調整し面談や支援の場面を見ながら共有する機会を設けます。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ライフステージの切替を見据えた地域の生活の場や育ちの場との交流と情報交換。 地域と繋がりがながら日常生活を送るため、地域住民の方との交流。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 地域の公共機関へ出向き地域の方と交流を深める 事業所内での様子や出来事については保護者や各関係機関へも情報共有いたします。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 朝礼、終了時のミーティングを行い、全職員が利用児童に対して同様の支援が出来るように随時職員間にて情報共有を実施。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 活動の中で、散歩や公共機関等での活動、地域の行事参加、公園での活動、買物学習や消防、避難訓練等・適宜面談や参観日、夏祭り等の行事への参加等 					